

<地域公共交通計画の評価等結果の様式>

資料 2-1

匝瑳市地域公共交通計画の評価等結果（令和3年4月～令和4年3月）

	目標	目標を達成するための取組	調査方法	達成状況・分析	評価・次年度に向けた課題や取組	備考
1	市内循環バス利用者数： 51,549人/年（令和元年度） ⇒46,394人/年（令和9年度）	市内循環バスの利便性向上と効率的な運行を行うため、利便増進実施計画を策定した。	バス事業者の有する乗降データを用いて算出	46,558人（令和4年3月末現在）	令和5年4月からの再編に向けた市内循環バスの準備を進めるとともに、市内循環バスの案内を掲載した公共交通マップを作成・配布し、利用促進を図る。	
2	地域交通利用料助成事業利用者数：821人/年（令和元年度）⇒979人/年（令和9年度）	市ホームページや市広報紙へ事業内容を掲載し、周知を図った。	地域交通利用券を用いて算出	824人（令和4年3月末現在）	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、市ホームページや市広報紙へ事業内容の掲載を行う。 事業内容を掲載した公共交通マップを作成・配布して、更なる周知を図る。 	
3	公共交通サービス全般の利用者満足度：36.6%（令和2年8月）⇒39.2%（令和9年度）	—	—	—	—	令和9年度に予定
4	市内循環バス利用者満足度：74.1%（令和2年8月）⇒79.3%（令和9年度）	—	—	—	—	令和6年度及び令和9年度に予定
5	八日市場駅1日平均乗車人員：1,762人/日（令和元年度）⇒1,674人/日（令和9年度）	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年4月29日から5月9日まで駅からハイキングを実施した。 市の「おすすめ散歩ルート」に「駅からさんぽルート」を3コース新設。 	鉄道事業者の有するデータを用いて算出	1,399人（令和4年3月末現在）	引き続き、鉄道の利用を促進する企画切符等の周知や、駅からハイキングの開催を検討する。	
6	高速バス（匝瑳・富里～東京線）年間乗降者数：9,416人/年（令和元年度）⇒6,591人/年（令和9年度）	市ホームページにより、市役所駐車場のパーク＆ライド用駐車場としての利用の周知を図った。	バス事業者の有する乗降データを用いて算出	1,761人（令和4年3月末現在）	引き続き、市ホームページにより、市役所駐車場のパーク＆ライド用駐車場としての利用の周知を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ジェイアールバス関東㈱ <ul style="list-style-type: none"> ▶ 全体12,471人/年 ▶ 市内0人/年 千葉交通㈱ <ul style="list-style-type: none"> ▶ 全体36,909人/年 ▶ 市内1,761人/年

＜地域公共交通計画の評価等結果の様式＞

匝瑳市地域公共交通計画の評価等結果（令和3年4月～令和4年3月）

	目標	目標を達成するための取組	調査方法	達成状況・分析	評価・次年度に向けた課題や取組	備考
7	交通結節点整備箇所数：－ ⇒4箇所（令和9年度）	令和5年4月から再編を行う市内循環バスの乗り継ぎを考慮したダイヤ作成を行い、乗り継ぎ強化を図った。		乗換案内看板が未設置のため、一部未達成	乗換案内看板の設置等、乗り継ぎ強化及び利便性の向上を検討していく。	
8	運行情報案内に関する利用者満足度：41.8%（令和2年8月）⇒44.7%（令和9年度）	－	－	－	－	令和9年度に予定
9	商業施設などとの連携による利用促進活動の導入件数：－ ⇒1件以上（令和9年度）	未実施		未達成	「おでかけモデルプラン」について検討・作成するとともに、割引サービス・企画切符等の導入を検討していく。	
10	乗り方教室参加者数：－ ⇒延150人以上（令和9年度）	未実施		未達成	市内循環バスの乗り方教室の開催に向けて準備していく。	
11	市内循環バス収支率：10.6%（令和元年度）⇒12.0%（令和9年度）	市内循環バスの利便性向上と効率的な運行を行い、収支率を改善するため、利便増進実施計画を策定した。	バス事業者の有するデータ及び令和3年度一般会計決算から算出	運賃収入額747万円÷運行経費8,701万円＝8.6%（令和3年度）	令和5年4月からの再編に向けた市内循環バスの準備を進めるとともに、市内循環バスの案内を掲載した公共交通マップを作成・配布し、利用促進を図る。	
12	公共交通への公的資金投入額：8,057万円（令和元年度）⇒8,057万円以内（令和9年度）	市内循環バスの利便性向上と効率的な運行を行い、収支率を改善するとともに、デマンド型交通を導入し、公共交通の利用促進を図るため、利便増進実施計画を策定した。	バス事業者の有するデータ及び令和3年度一般会計決算から算出	市内循環バス7,959万円＋地域交通利用料助成事業921万円＝8,880万円（令和3年度）	市内循環バスの再編や、デマンド型交通の導入及び公共交通の利用促進により、公的資金投入額の削減を目指す。	

<地域公共交通計画の評価等結果の様式>

資料 2-1

匝瑳市地域公共交通計画の評価等結果（令和3年4月～令和4年3月）

	目標	目標を達成するための取組	調査方法	達成状況・分析	評価・次年度に向けた課題や取組	備考
--	----	--------------	------	---------	-----------------	----